

利他の蓮華

利他とは

わたしたちは、自分だけではなく他の人、
そして、自然界のあらゆるものとの関係性のなかで生かされています。
この宇宙の生きとし生けるものが調和するために
一人一人が、他のものとの関係性を良いものにするために振舞うことを
利他(りた)といいます。

高野山(和歌山)を訪れてみませんか

利他の発信地、高野山

高野山は、和歌山県北部・標高800mの山上盆地にある地域です。

弘法大師空海が瞑想に適した地と定め拓き、現在は世界遺産となっています。

空海の行いは、密教の利他の精神に則っています。

高野山、そこは内なる「利他のこころ」に気づく場所です。

利他の蓮華が完成した地、そして、「利他のこころ」「いのちの大切さ」を受け継いできた場所。
オブジェの花卉をあなたの手で開いた後は、ぜひ、和歌山県、高野山を訪れてみてください。



中文



English



Italiano

マンダラプロジェクトとは

人間もまた、自然の一部です。これまでの人間中心の視座から、
自然を中心とした視座に転回することで、
「人を含むすべてものは生かされている存在であり、すべてのものに意味(価値)がある」ことを、
多くの人に気づいていただけるようにしていく—それが、「マンダラプロジェクト」です。

協力

- | | | |
|---------------------------|--------------------|--------------------|
| ● 高野山大学 | ● かつらぎ町、かつらぎ町教育委員会 | ● 和歌山県 |
| ● 東京大学先端科学技術研究センター | ● 九度山町教育委員会 | ● 丹生都比売神社 |
| ● 株式会社資生堂 | ● 白浜町、白浜町教育委員会 | ● 株式会社Enjin |
| ● 富士通株式会社 | ● 田辺市、田辺市教育委員会 | ● 森の願い |
| ● アーティスト 益子遼祐 | ● 高野町、高野町教育委員会 | ● 和歌山南ロータリークラブ |
| ● アーティスト 大島空代 | ● 橋本市、橋本市教育委員会 | ● 一般社団法人マンダラプロジェクト |
| ● アーティスト 「Gallery」代表 富江洋介 | ● 和歌山市、和歌山市教育委員会 | |

高野山・和歌山から 「利他のこころ」「いのちの大切さ」 を世界に発信する

大阪万博 展示「利他の蓮華」

展示予定

イタリア館：7月26日(土)～8月1日(金)

和歌山ゾーン：9月30日(火)～10月9日(木)

※予定は変更される可能性があります。

人は自然環境や人と人とのコミュニケーションを通して、多様で個性豊かな理性と感性を育みます。

しかし、無機質な情報にあふれた現代、自然と触れ合う経験や、人と人との直接のコミュニケーションは少なくなりました。

私たちは、自分だけではなく他の人、そして自然界のあらゆるものとの関係性のなかで生かされています。こうした人本来のこころ―「利他のこころ」を取り戻すことが、いま、重要なのではないのでしょうか。

このような「こころ」は古来、日本そして高野山・和歌山をはじめとする紀伊山地においても受け継がれてきたものです。

私たちマンダラプロジェクトは、連携協定を結ぶ、東京大学先端科学技術研究センター、高野山大学、自治体(高野町、橋本市、かつらぎ町)、金剛峯寺、そして、本事業の趣旨にご賛同をいただいた、自治体、団体、個人のご支援のもと、オブジェ「利他の蓮華」の制作を行いました。

利他の蓮華



「利他のこころ」、そして「いのちの大切さ」。そうした伝統と文化を、子どもたちに受け継ぎ、子どもたちが大輪の花を咲かせていくことを展示で表現し、世界すべての人々にメッセージとして伝えます

伝統と科学の融合

地域の力による合作(万博参加型)

県内の小中学生10,000 人の夢を記した和紙片を利他の蓮華の台座に張り付けてオブジェのパーツを作り上げた後、これを高野山に集めて利他の蓮華を完成させました。

同時に、香りに関するアンケートも実施して、解析から見える子供たちの感性とその背景を科学的アプローチで推察します。この結果を反映させ、資生堂が子供たちの感性を活かした香りを開発し「利他の蓮華」の演出に繋がります。

文化・芸術・伝統工芸の伝承

オブジェの最上部の八葉の蓮華は和紙(高野紙)を折ることで作られます。そして折り紙の折り方は宇宙工学や医療工学の技法が使われます。本事業のために西細川活性化実行委員会のみなさまの協力で、A3 サイズ約600 枚の和紙を新たに漉いていただきました。そしてオブジェの法輪の回転機構や台座には、宮大工や高野ねぶたの技術が活用されています。

環境配慮:リサイクルとSTEAM教育

オブジェ制作に使用した和紙と木はすべて再利用します。リサイクルも重要なテーマです。また、高野山は地域や自治体での祭りの神輿やSTEAM 教育への利用も検討しています。